

更新

事業者名

株式会社タケウチ

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

ソト空間の住まい方を通じた持続可能な社会の実現と地域経済の発展と人材開発の推進

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	緑環境の保全を推進	お庭を通じて緑化導入を提案し、新しい住まい方や働き方を推進。 緑化導入案件割合 2023年30% → 2026年35%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	SDGsの学びの場を創出	持続可能な社会の創出のため、新たなコミュニティの発展のために、ワークショップやマルシェを開催。 開催回数 2023年1回 → 2026年2回
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	パートナーシップ関係構築及び地域創生における文化振興・体験型観光の開発と連携	県産資材の販売促進を目的としたイベントやワークショップを開催。 開催回数 2023年4回 → 2026年6回

<パートナーシップ>

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	新築外構・ガーデン工事を通じて緑化を推進すべく、社内への緑化の増加を推進した。	2023年度までにお庭を通じて全案件の30%を緑化導入案件として実施し、新しい住まい方や働き方を推進。	案件によりばらつきはあるが、実施前15%から取組後25%までは伸ばすことができた。
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	新たにファーム事業を始め、土づくりを通して農業・食育に対する取り組みを始めることができた。	2023年度までに持続可能な社会の創出のため、農業や新たなコミュニティの手法を学べる複数の講座を創設。	ファーム会員同士の新たなコミュニティの創出、自然農法による持続可能な社会の創出の足掛かりを作ることができた。
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	県産杉を使ったぬか床ワークショップや、自然農法のセミナー開催など、不定期ではあるものの自社の取り組みとして始めることができた。	2023年度までに県産資材の販売促進を目的としたイベントやワークショップを開催。	2023年はマルシェなどを含めて毎月セミナー等を開催することで、会社としても新たなコミュニティを形成することができた。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。